



COMPANY OVERVIEW

JULY 2023

TEG, INC.



1
概要

TEG, INC.

会社名
TEG株式会社

代表取締役
原 康雄

所在地
東京都港区芝公園4-2-8
日本電波塔ビルディング4階

設立
2020年12月8日

資本金
20億7239万円

所属団体
JeSU（賛助会員）

後援
レジリエンスジャパン推進協議会



TEG公式サイト



RED° TOKYO TOWER
公式サイト



RED° TOKYO TOWER
公式TWITTER

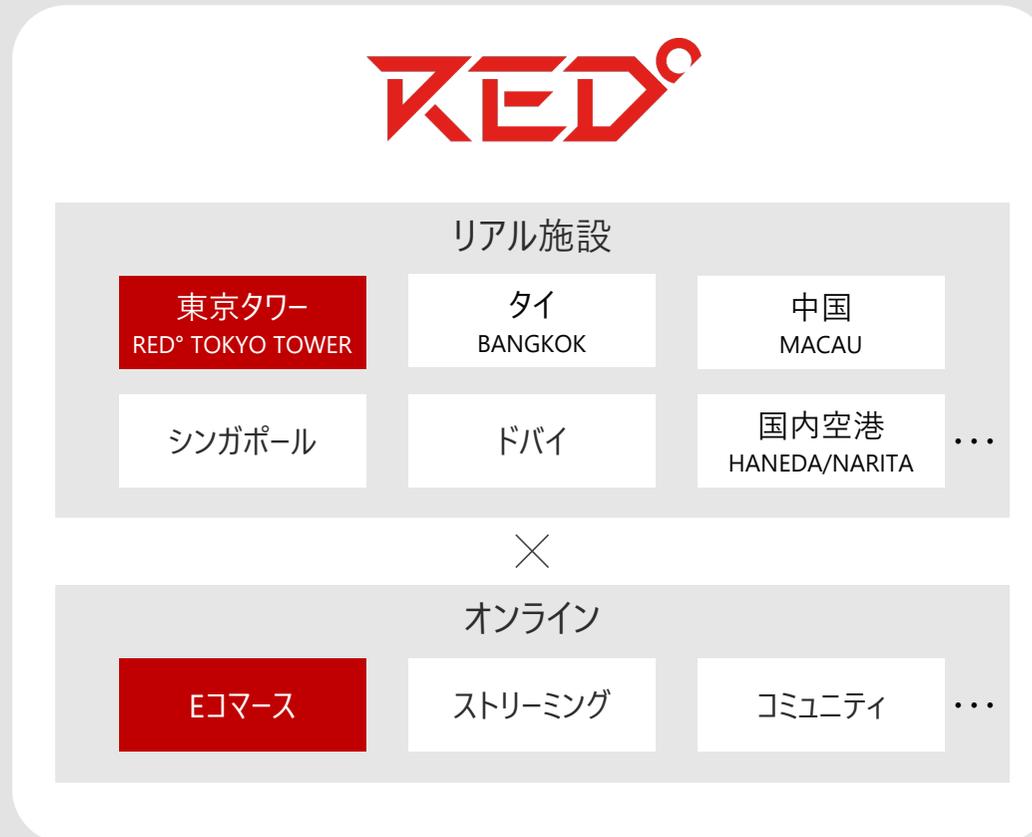
人口減少による国際競争力の低下が叫ばれる日本。
打破する鍵はグローバルコンテンツ市場の獲得にあると我々は考えています。

しかし、世界のコンテンツ市場規模が拡大を続ける一方で日本のシェアは2.5%に留まっています。
また、ゲーム、アニメ、eスポーツなどにおいて、次世代を担うクリエイターやプレイヤーの質は高いと言われているものの、日本から世界的に成功したクリエイターやプレイヤーはほとんど出てきていません。

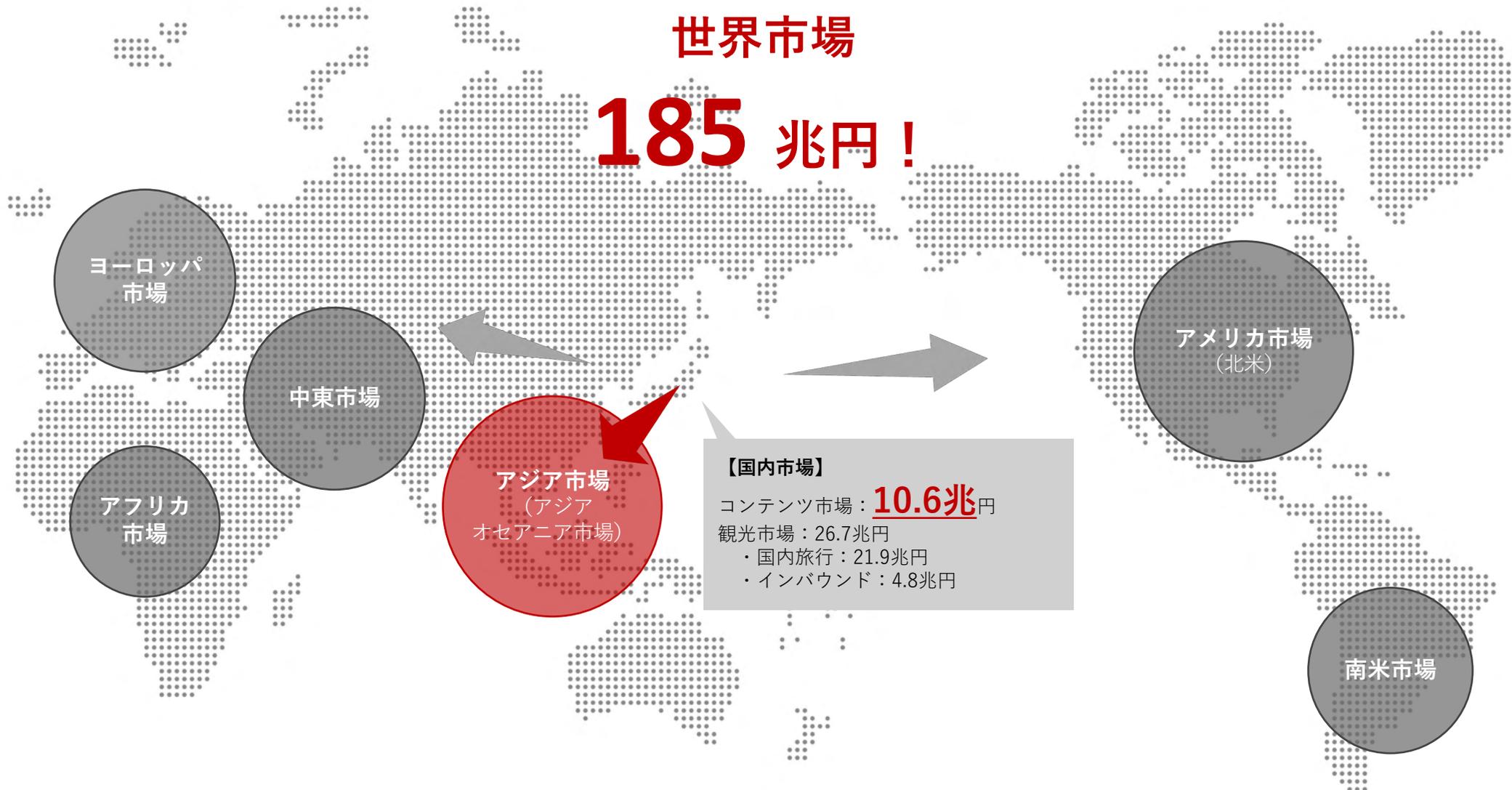
その解決に向けて、TEGは世界中のファンとコンテンツが会う場を東京タワーに創りました。
まず様々なIPとのコラボレーションを通じ「ファンコミュニティ」と「マッチングアナリティクスモデル」を構築し、
それを活用し「海外・オンラインを含めた場の拡大」を進めることで、
ファンとIPのマーケットプレースを作り上げ、グローバルコンテンツマーケットを獲得していきます。

TEGは日本のコンテンツ業界・観光業界の新たなベンチマークとなるエコシステムを創り、
日本のIP業界・観光業界の次なる繁栄に貢献していきます。

東京タワーで作ったファンとコンテンツが会う場をアジアを中心に海外に展開。そこにeスポーツなどの新しいエンタメの市場を載せ、さらにオンラインに展開していくことで、RED°のエンタメ経済圏を構築していきます。



日本の10.6兆円のコンテンツ市場に留まらず、中国等のアジアを中心に世界の185兆円のコンテンツ市場にリーチしていきます。また、国内の26.7兆円の観光市場の取り込みも進めていきます。



* Source : 経済産業省 商務情報制作局 令和2年“コンテンツの世界市場・日本市場の概観”、観光庁 令和3年“旅行・観光消費動向調査”、観光庁 令和元年“訪日外国人の消費動向”

2

施設展開

RED° TOKYO TOWER

施設名 RED° TOKYO TOWER (レッドトーキョータワー)

面積 1,862坪 (6,155㎡)

営業時間 日によって異なります。各WEBサイトよりご確認ください。

アクセス 赤羽橋駅徒歩5分/神谷町駅徒歩7分/御成門駅徒歩6分

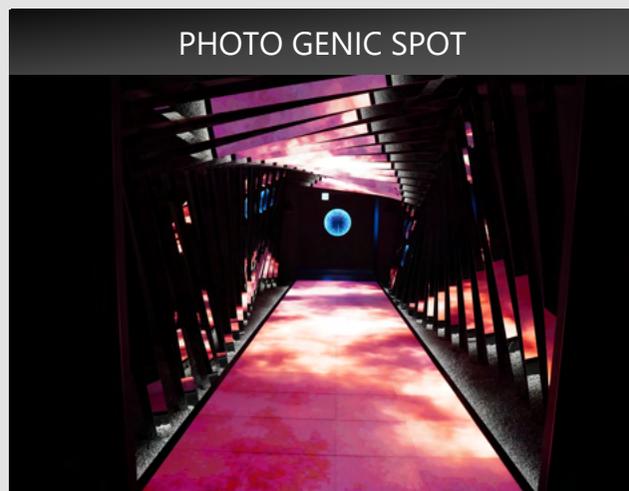
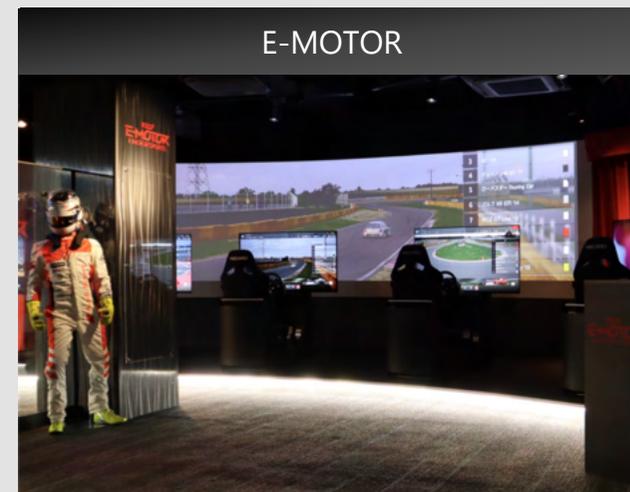


3F～5Fがメインエリアとなり、映えを意識したエリア、アトラクションエリア、のアリーナ、最先端のXRスタジアム等を備えています。1Fにはレストランとボートアトラクション、多目的に使えるイベントスペースを展開しています。



RED° TOKYO TOWER 設備

イベント・常設コンテンツ・飲食と、来場者が滞在して楽しむことができ、IPとそれぞれのエリアでコラボできる施設ラインナップを保有しています。



国内での面拡大の取り組み

国内では、名古屋テレビ塔を皮切りに全国のタワー等でのポップアップ出店を推進しています。また、沖縄での常設施設開発も検討しています。
東京タワー連動で地方を盛り上げることで、地方創生にも貢献していきます。



国内では、全国のタワー等でのポップアップ出店、沖縄への常設施設開発を検討。また、海外では様々な海外のディベロッパーから出店引き合いが来ており、現在はバンコクを第一ターゲットに出店検討を進めています。

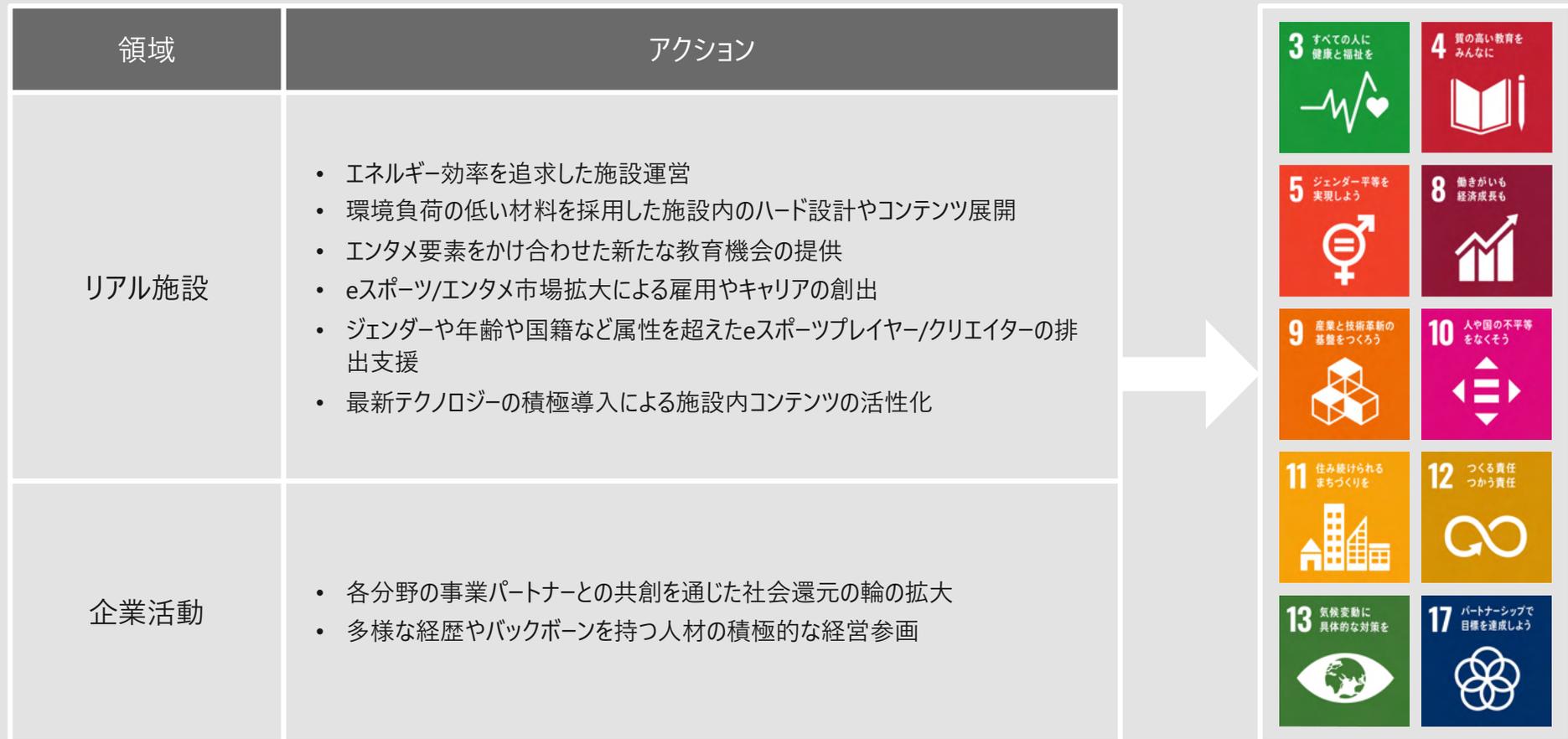




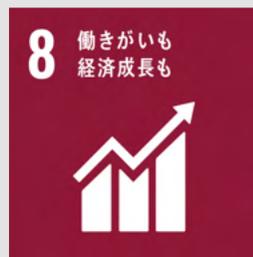
3
SDGs

「NEXT JAPAN」で、社会の未来をウェルネスに。

eスポーツ/エンタメをはじめとして、日本が誇る多様な文化を「NEXT JAPAN」として世界に発信する事業を展開する、私たちならではのSDGsを追求。次世代のeスポーツ施設の開発・運営や、デジタルプラットフォームの醸成を通じて、人々と社会にとって「よりよく生きる」ことに寄与できるようなアクションを、一歩ずつ推進していきます。



子供たちがさまざまなルールや環境の中で他者と積極的に協力することや課題と向き合って解決策をみずから導き出す「考える力」を養うことを目的とした『RED° EDUCATION PROGRAM』を展開しています。



*2022年4月2日～3日実施の港区立の小・中学校在籍生徒と向けイベントの様子。

今後さらにゲームを楽しみながら学びを得られる機会を、RED° ならではの目線から社会に届けていきます。



4

メンバー

代表取締役 CEO



原 康雄
YASUO HARA

リクルートにて人事企画、新規事業開発などを歴任。その後、投資・開発・アセットマネジメントまで各種の施設開発・運営を手掛ける企業の代表を経て、2021年に東京eスポーツゲート株式会社を設立。リアル・デジタル領域における新規事業の開発経験を踏まえ、eスポーツ/エンタメを軸に日本が誇る文化を世界へと発信するREDプロジェクトを先導する。

取締役 COO



山崎 直久
NAOHISA YAMAZAKI

リクルートに入社後、一貫してHR事業に所属し、コンサルティング営業、事業企画、経営企画、営業企画、商品企画等に従事。マネジャー、部長経験を経て、2014年よりリクルートキャリア、リクルートジョブズの執行役員として、斡旋事業担当、経営統括室長、代理店統括室長、営業本部長などの役員を歴任。

取締役



秋山 大
DAI AKIYAMA

凸版印刷にて事業戦略本部、トッパンアイデアセンターにてデジタル領域の新規ビジネス企画・創出を担当後、アクセンチュアの戦略コンサルティング部門にて製造小売り業界のリーディング企業における、主にデジタル/アナリティクスを用いたトップライン改善プロジェクトに従事。その後VRベンチャーの戦略責任者を経て独立し、主に不動産業界向けのXRソリューション提供、大手企業への新規事業創出コンサルティング、スタートアップへの戦略支援を展開。

社外取締役



山岡 史郎
SHIRO YAMAOKA

セレブリックス・ホールディングズにて営業コンサルに従事。2006年株式会社balanceにて、広告代理事業、飲食コンサル事業、スポーツマネジメント事業の立ち上げに携わり、2008年BLASTを設立、広告代理事業とコンサル事業を軸に、飲食業界から建設業界まで他業種に渡りソリューションを提供。東京ガールズコレクション実行委員のメンバーとして、多数のプロジェクトのクリエイティブからプロモーションまで一貫して設計。

世界中に新たなエンタメを発信する
文化創造カンパニー

投資家の皆様やアライアンスをご検討の企業様は
お電話かメールでお問い合わせください。

お電話によるお問い合わせ

03-6809-1644

※営業時間：10時～19時（土日・祝除く）

メールによるお問い合わせ

contact@tokyo-esports-gate.co.jp